

検討対象項目(案)

○14年度委託研究(11項目)

| No | 出来事 | 頻度 | 強度 |
|----|--------------------|------|------|
| 1 | 嫌がらせ、いじめ、または暴行を受けた | 6.3 | 3.11 |
| 4 | 違法行為を強要された | 1.9 | 3.06 |
| 5 | 職場で顧客が無理な注文をした | 18.5 | 3.05 |
| 7 | 業務を独りで担当するようになった | 14.8 | 2.97 |
| 8 | 顧客からクレームを受けた | 28.6 | 2.87 |
| 27 | 研修の受講を強要された | 10.1 | 2.59 |
| 30 | 所属部署が統廃合された | 8.2 | 2.54 |
| 35 | 専門外の会議に出席した | 9.6 | 2.48 |
| 38 | 早期退職制度の対象になった | 8.0 | 2.46 |
| 41 | 大きな説明会や公式の場で発表した | 14.3 | 2.43 |
| 44 | 非正社員の教育を担当した | 8.8 | 2.34 |

○18年度委託研究(11項目)

| No | 出来事 | 頻度 | 強度 |
|------|--|-------|--------|
| 3 | 職場で嫌がらせ、いじめを受けた | 6.9 | 6.10 |
| 4 | 職場で暴行を受けた | 0.8 | 5.90 |
| 5 | 自分の関係する仕事で多額の損失を出した | 9.6 | 5.80 |
| 8 | 顧客や取引先から無理な注文を受けた | 18.3 | 5.70 |
| 15 | 派遣・契約・請負社員として仕事上で不利益な扱いを受けた | 3.1 | 5.40 |
| 25 | 業務を一人で担当するようになった | 30.5 | 4.60 |
| 28 | 契約・派遣・請負・パート・アルバイトといった種々の社員混在に伴う職務混乱が生じた | 12.8 | 4.20 |
| 29 | 自分の所属部署が統廃合を受けた | 15.5 | 4.10 |
| 30 | 上司が不在になることにより、その代行を任された | 12.4 | 3.80 |
| 31 | 上司などからコンプライアンス無視をするように言われた | 5.3 | 3.80 |
| 36 | 正社員の自分が、派遣・契約・請負社員のマネジメントを行った | 17.6 | 3.50 |
| [17] | [部下とのトラブルがあった] | [8.5] | [5.30] |

① 同一事業場の労働者に共通する出来事(20項目)

除外項目

- ① 同一事業場の労働者に共通する出来事
- ② 個人の主観により発生する出来事
- ③ 既存の出来事に当てはめ評価できるもの
- ④ 出来事として評価できない内容のもの
- ⑤ 頻度が低いもの(ただし、重要性があるものを除く)

| No | 出来事 | 頻度 | 強度 |
|----------|------------------------------|------|------|
| 【平成14年度】 | | | |
| 2 | 給与が減少した | 32.0 | 3.08 |
| 18 | 会社の業績が悪化した | 42.5 | 2.76 |
| 19 | 会社の将来への見通しが定まりにくくなった | 49.4 | 2.75 |
| 22 | 会社の設備が故障した | 38.3 | 2.72 |
| 23 | 社内の正社員数が減少した | 47.2 | 2.70 |
| 31 | 会社の規模が変わった | 8.6 | 2.53 |
| 32 | 新しい賃金制度が導入された | 12.2 | 2.52 |
| 42 | 新しい評価制度が導入された | 27.8 | 2.42 |
| 46 | 会社が対等合併した | 3.2 | 2.24 |
| 47 | 部長・課長などの職階が簡素化された | 8.3 | 2.22 |
| 49 | 会社が吸収合併された | 0.7 | 2.15 |
| 51 | 会社が強制捜査を受けた | 1.0 | 2.07 |
| 53 | 会社が倒産した | 0.3 | 2.00 |
| 55 | 外資系企業と合併した | 0.3 | 1.43 |
| 【平成18年度】 | | | |
| 1 | 会社が倒産した | 0.4 | 6.50 |
| 22 | 経営赤字などにより、会社の将来への見通しが立たなくなった | 12.8 | 5.10 |
| 33 | 所属していた企業が統合や吸収された | 16.1 | 3.80 |
| 34 | 新しい人事制度が導入された | 18.2 | 3.70 |
| 35 | 新しい給与制度が導入された | 23.0 | 3.70 |
| 37 | 取引・顧客先が倒産した、または他の企業に吸収合併された | 4.6 | 3.00 |

② 個人の主観により発生する出来事(12項目)

除外項目

- ① 同一事業場の労働者に共通する出来事
- ② 個人の主観により発生する出来事
- ③ 既存の出来事に当てはめ評価できるもの
- ④ 出来事として評価できない内容のもの
- ⑤ 頻度が低いもの(ただし、重要性があるものを除く)

| No | 出来事 | 頻度 | 強度 |
|----------|---------------------|------|------|
| 【平成14年度】 | | | |
| 12 | 他部署とのトラブルがあった | 13.3 | 2.83 |
| 21 | わたしの仕事への期待度が変化した | 29.9 | 2.73 |
| 29 | 下請け企業に対して低価格の要求をした | 9.3 | 2.57 |
| 33 | 仕事に必要な資格が取れなかった | 7.8 | 2.52 |
| 34 | 同僚や部下から重大な相談を受けた | 9.8 | 2.50 |
| 36 | 自分の会社の評判が落ちた | 23.0 | 2.47 |
| 48 | 海外出張があった | 8.7 | 2.19 |
| 【平成18年度】 | | | |
| 6 | 納得のいかない人事査定を受けた | 15.4 | 5.80 |
| 10 | 仕事をする上で、職場の協力体制が悪い | 39.7 | 5.60 |
| 13 | 仕事に見合った給料をもらっていない | 23.8 | 5.50 |
| 14 | 自分の能力が正当に評価されない | 24.9 | 5.50 |
| 21 | 自分の仕事に対する会社の期待度が落ちた | 15.7 | 5.10 |

③ 既存の出来事に当てはめ評価できるもの(24項目)

除外項目

- ① 同一事業場の労働者に共通する出来事
- ② 個人の主観により発生する出来事
- ③ 既存の出来事に当てはめ評価できるもの
- ④ 出来事として評価できない内容のもの
- ⑤ 頻度が低いもの(ただし、重要性があるものを除く)

| No | 出来事 | 頻度 | 強度 |
|----------|------------------------------------|------|------|
| 【平成14年度】 | | | |
| 6 | 職場で欠員補充がなかった | 24.4 | 3.00 |
| 11 | 複数の仕事を担当した | 59.1 | 2.85 |
| 14 | 自分が長い間担当してきた仕事が中断した | 10.7 | 2.81 |
| 15 | 職場の人が自殺した | 0.6 | 2.81 |
| 17 | 労働組合の活動でトラブルがあった | 1.1 | 2.76 |
| 20 | 作成していたデータが失われた | 17.5 | 2.75 |
| 24 | 同じ職場の人が死亡した | 2.8 | 2.67 |
| 28 | 降格した | 1.9 | 2.59 |
| 50 | 自分の仕事が外注化された | 4.3 | 2.10 |
| 52 | 非正社員が増加した | 24.8 | 2.02 |
| 54 | 下位管理職へ女性が登用された | 1.1 | 1.71 |
| 56 | 給与が上がった | 15.3 | 1.43 |
| 【平成18年度】 | | | |
| 2 | 上司から強度の叱責を受けた | 11.1 | 6.20 |
| 7 | 仕事が忙しすぎる | 53.9 | 5.70 |
| 9 | 1ヶ月以上にわたって休暇が、まったく取れなかった | 10.6 | 5.60 |
| 12 | 自分が長い間担当していた仕事が廃止された | 7.0 | 5.60 |
| 16 | 24時間オン・コール体制で仕事をすることになった | 16.8 | 5.30 |
| 17 | 部下とのトラブルがあった | 8.5 | 5.30 |
| 18 | 会社でリストラ・組織の再編・人員削減が行われ自分の業務負担が増大した | 23.8 | 5.30 |
| 19 | 職場で欠員補充がなかった | 23.2 | 5.20 |
| 23 | 仕事上で作成しているデータが失われた | 11.1 | 4.90 |
| 24 | 複数の仕事を担当するようになった | 44.2 | 4.60 |
| 26 | 本体から分離した分社の社員になった | 11.3 | 4.60 |
| 27 | 客先企業など、私の所属元でない職場で仕事をするようになった | 8.9 | 4.50 |

④ 出来事として評価できない内容のもの(3項目)

除外項目

- ① 同一事業場の労働者に共通する出来事
- ② 個人の主観により発生する出来事
- ③ 既存の出来事に当てはめ評価できるもの
- ④ 出来事として評価できない内容のもの
- ⑤ 頻度が低いもの(ただし、重要性があるものを除く)

| No | 出来事 | 頻度 | 強度 |
|----------|---------------------|------|------|
| 【平成14年度】 | | | |
| | | | |
| 9 | 通勤時間が増加した | 8.7 | 2.86 |
| 13 | 職場の宴会や旅行等への参加を強要された | 7.7 | 2.82 |
| 16 | 予算の大幅な削減を強いられた | 34.3 | 2.79 |
| | | | |

⑤ 頻度が低いもの(12項目)

除外項目

- ① 同一事業場の労働者に共通する出来事
- ② 個人の主観により発生する出来事
- ③ 既存の出来事に当てはめ評価できるもの
- ④ 出来事として評価できない内容のもの
- ⑤ 頻度が低いもの(ただし、重要性があるものを除く)

| No | 出来事 | 頻度 | 強度 |
|----------|------------------------------|-----|------|
| 【平成14年度】 | | | |
| | | | |
| 3 | 目標管理が達成できず、給料が下がった | 4.1 | 3.07 |
| 10 | プライベートな情報が会社に漏れた | 3.3 | 2.85 |
| | | | |
| 25 | 転職に失敗した | 0.6 | 2.65 |
| 26 | 失業した | 0.6 | 2.60 |
| 37 | 昇進試験があった | 1.9 | 2.46 |
| 39 | 職場で再教育を受けた | 4.1 | 2.45 |
| 40 | 親会社の指導・監督等を受けた | 4.7 | 2.43 |
| 43 | 転職した | 2.7 | 2.36 |
| 45 | 就職した | 4.3 | 2.26 |
| | | | |
| 【平成18年度】 | | | |
| 11 | 仕事で海外において危険な事件にあたり、危害を受けたりした | 1.0 | 5.60 |
| 20 | 介護休暇や育児休暇が取れなかった | 1.2 | 5.20 |
| 32 | 治安事情が悪い海外へ出張、または転勤した | 3.6 | 3.80 |